

難病とたたかう子どもと家族のための滞在施設 **ぶどうのいえ** 支援イベント

尾松純子

語りの世界

2018年12月15日(土)

開演 昼の部 14:00 夕の部 17:00

30分前に開場します

詩のハーモニー

『遠くをみたい～星の贈り物』(寮美千子作にもとづく)

木村純子 松野敦子

『ろくでなしのサンタ』(浅田次郎作より)

『聖水授与者』(ギ・ド・モーパッサン作にもとづく)

月ギター&フルート演奏：橋本保憲・弥寿子

尾松純子の語りは、雨が天から降り注ぎ大地を潤すように、人の心を潤します。
人の心に生まれた喜びや悲しみ、おそれやおののき、そして笑いを通して、
彼女が紡ぎ出す不思議な世界は、聴き手が味わう心温まる場所です。
クリスマスを迎えるひととき、こころ和む語りの世界で、ご一緒にすごしましょう。

入場料 前売 2,000円 (当日 2,500円)

会場 東京聖テモテ教会 東京都文京区弥生 1-3-12

お問合せ・お申込み

おはなし夢夢「夢企画」

松野敦子 TEL (03) 3753-0484

FAX (03) 3753-4219

尾松純子 TEL (03) 3900-4506

FAX (03) 3907-6325

ぶどうのいえイベント事務局

鶴飼良機

TEL・FAX (03) 6205-5531 e-mail: by-ukai@jka.jp

お申し込み

お名前

枚数： 昼の部

枚 夕の部

枚

ご住所 〒

お電話

申込をされた方に、チケットと振込用紙をお送りいたします。

尾松純子プロフィール

幼い子どもたちからお年寄りまで、様々な場に出向き、生の言葉で語る昔話や物語を届けている。「心をつなぐことば」「心を育てることば」を見つめ、歩み続けている。

現在「おはなし夢夢」を主宰し、おはなし勉強会、大人向け・子ども向けの語りの会などを精力的に行う一方、保育園、幼稚園小学校から大学、児童館、図書館、PTA、教師の研究会などでも語っている。

また、小劇場での舞台公演や教会での語りコンサートも重ねている。

尾松純子作品集

エッセー集「物語に心澄ませて」
「おはなし夢夢の手袋人形」 1~4
オリジナル・パネルシアター下絵集等

松野敦子 語り手 おはなし夢夢 所属

木村純子 語り手 おはなし夢夢 所属

ギター 橋本保憲、 フルーツ 橋本弥寿子

東京聖テモテ教会案内図



〈地下鉄南北線東大前駅下車、徒歩 4 分〉
〈 " 千代田線根津駅下車、徒歩 10 分〉
〈都バス・本郷追分下車、徒歩 3 ~ 4 分〉

●ぶどうのいえ

難病とたたかう子どもたちは、特別な治療を必要としています。専門の医師や、特別な設備を備える病院が集中する東京には、多くの子どもたちが治療のために訪れます。

子どもが東京の病院に入院しなければならなくなった時、付き添う家族にも滞在場所が必要です。しかし、ホテル、アパートなどを長期にわたって借りることは容易ではなく、経済的にも大きな負担になっているのが現実です。

難病とたたかう子どもと家族が安心して、しかも少ない負担で滞在できる場所、それが「ぶどうのいえ」です。

難病と向かい合うとき、子どもはもちろん、その親たちも精神的に厳しい状況に置かれています。「ぶどうのいえ」は単なる滞在施設ではなく、利用することで心が安らぎ、励まされる場所となることを目的としています。

表面にぶどうのいえ階段壁面のオブジェクトを配しました。

ぶどうのいえ見学ご希望の方は03-3818-3362へお電話ください。

<http://www.budounoie.jp/> もご覧ください